

埼玉県環境アドバイザー派遣講演会等報告書

平成25年7月10日

埼玉県知事 あて

主催者住所：東松山市五領町12-22

主催者名称：市野川を再生させ隊in松山

代表者氏名：渡辺 仁

電話番号：090-5573-1028



埼玉県環境アドバイザー派遣要領第5条の規定に基づき、次のとおり報告します。

実施日時	平成25年 7月 4日(木) 講演時間 午前 午後 08:00 ~ 12:00 (前日準備 3日 午後 15:00 ~ 17:00)
講演会等の名称	東松山市立新宿小学校6年総合授業 「市野川生き物調査と水質判定」
実施場所 住所・会場名	東松山市内 市野川「旧・流れ川橋」周辺 新宿小学校体育館
参加者数	支援協力者11名(会員5人及び教師6人) 県土整備2名 生徒79名 合計92人
環境アドバイザー氏名	千葉 茂樹さん
講演内容	講演内容 (演題)：市野川の「生き物(魚類・両生類・甲殻類など)採集と分類」 (内容)：1.魚類・両生類・甲殻類等の採捕支援(モンドリ網は3日前、仕掛け網は前日に設置する。 2.4日当日は、児童達に網引き上げを体験させ、ミニ水族館をつくる(18水槽)。 3.県発刊の下敷き「埼玉県の魚類」を全員に配布して、テキストとして使用した。
感想・意見	東松山市立新宿小学校6年生児童の理科総合授業の一環として、市民団体による生き物調査授業支援と市内を流れる3河川の水質判定(パックテスト)を行った。 併せて、授業実施場所で3クラス毎(約27人)の『五感による河川環境指標調査(子供版)』を行って、担任の先生方に取りまとめを実施して頂いた。 1.生き物調査では、魚類8種類、両生類2種類、甲殻類4種類の合計14種類が確認された。 その内、外来種はブルーギル、カムルチー、アメリカザリガニ、ミシシッピーアカミミガメの4種類であった(全出現種は、3ページ参照)。2.9班によるCOD水質判定では、滑川6.4ppm、市野川7.1ppm、都幾川2.7ppmと、昨年と比較して滑川が水質改善されたようです(最大・最小値を除き平均とした)。3.五感による好感度チェックでは、生き物調査の学習であったこともあり、生き物の多さに好感を持ったようです。堤防の除草が終えた直後だったことも、児童達には好感を持たれたようである(県土整備事務所の支援・ご配慮には、感謝する次第です)。
担当者所属・職 担当者氏名	「市野川を再生させ隊in松山」代表者 兼 「川の国アドバイザー」 「新宿小学校応援団コーディネーター」： 渡辺 仁

学習に用いた資料や活動の様子を撮影した写真があれば添付してください。



写真 1. 朝 9:00 に市野川高水敷に集合にて、川の国アドバイザー達からの説明を受ける（児童 79 人）。



写真 2. 3 日前と前日に仕掛けた網（18 ケ）を児童の代表者が引き上げ、生き物を確認して水槽に入れる。



写真 3. 県から支給された下敷き「埼玉の魚類」を基に、班毎に同定作業を実施した。



写真 4. 環境アドバイザー達から、「五感による河川環境指標」シートにアンケート記入方法の指導を受け、3 クラス（組）ごとに記入した。



写真 5. 体育館に戻り、滑川・市野川・都幾川の採水サンプルをビーカーに入れて、パックテストを実施した。



写真 6. 3 クラス 9 班から平均値を報告してもらい、COD 濃度集計表を作成して、3 河川の水質判定を行った（アドバイザー：山本さん）。

生き物調査で確認された、魚類・両生類・甲殻類 一覧表

	在来種	外来種
1.魚 類	1.ギンブナ	1.ブルーギル
	2.コイ	2.カムルチー
	3.モツゴ(クチボソ)	
	4.オイカワ	
	5.ナマズ	
	6.ヨシノボリ	
2.両生類	7.クサガメ	3.ミシシッピーアカミミガメ
3.甲殻類	8.テナガエビ	4.アメリカザリガニ
	9.スジエビ	
	10.ヌマエビ	
合 計	10種類	4種類



大型魚類用のモンドリ網から採捕
(アドバイザー：千葉さん)



カムルチーの採捕



ブルーギル、フナ、コイなど



テナガエビ、シマエビ、ヌマエビなど